

統計図表 レファレンス事典

こども・青少年 (2014-2025)

凡 例

1. 本書の内容

本書は、国内の白書・年鑑などの資料に掲載されている、こども・青少年に関する統計図表をキーワードから検索するための索引である。なお「学校・教育」分野については既刊「統計図表レファレンス事典 学校・教育問題」(2020.10 刊)を参照されたい。

2. 収録の対象

- (1) 2014 年(平成 26 年)から 2025 年(令和 7 年)までに日本国内で刊行された白書・年鑑・統計集 447 種を精査し、主題に該当する表やグラフなどの形式の統計図表 8,830 点を収録した。
- (2) 地図、年表、流れ図、組織図、名簿などの図表類は収録対象外とした。

3. 見出し

- (1) 統計図表の主題を表す語を見出しとした。
- (2) 複数の主題に関する統計資料は、それぞれに見出しを立てた。
- (3) 必要に応じて「を見よ」参照、「をも見よ」参照を付し、利用の便を図った。
- (4) 見出しの詳細は目次(巻頭)に示した。

4. 排 列

- (1) 見出し
 - 1) 見出しの読みの五十音順に排列した。アルファベットで始まるものは末尾に ABC 順で排列した。

- 2) 濁音・半濁音は清音扱いとし、ヂ→シ、ヅ→スとした。また拗促音は直音扱いとし、長音(音引き)は無視した。

(2) 収載資料名

各見出しの下は、統計図表が掲載された白書・年鑑等の書名の五十音順・年次順に排列し、収載資料名の小見出しを立てた。

(3) 統計図表

同一の収載資料の下は、資料中の統計図表の掲載順とした。

5. 統計資料の記述

- (1) 統計図表の表題とその図表番号、掲載頁を示した。
- (2) 統計図表に表題がない場合は、収載資料の本文中から主題を表す語句を選んで表題とし、〔 〕で囲んで示した。

6. 収録資料一覧(巻末)

本書に収録した資料名を書名の読みの五十音順に排列し、書名、年次、出版者、出版年月、ISBN を記載した。

目次

音楽	27
----	----

【あ】

赤ちゃんポスト	1
握力	1
預かり保育	1
遊び	2
アニメーション映画	2
アプリ	3
アルバイト	3
アレルギー	3
安全	3
家出少年	4
育児	4
育児休業	6
育児時間	8
育児短時間勤務	9
育児分担当	9
育成医療給付	9
いじめ	10
いじめ(件数)	11
一時預かり事業	13
一時保護	14
居場所	14
医療的ケア児	15
医療費	16
インターネット	16
インターネット接続機器	17
インターネット利用	17
インターネット利用時間	19
インターンシップ	20
インフルエンザ	21
うつ病	21
運動	21
運動時間	22
運動能力	23
運動部	24
映画館	24
栄養	24
栄養素摂取量	25
延長保育	25
お年玉	26
親子	26

【か】

外表奇形	28
会話	28
学習	28
学習(オンライン)	29
学習支援	29
学習時間	29
学習塾	30
学習費	30
学生	30
覚せい剤	32
学生数(高等専門学校)	33
学生数(大学・短期大学)	34
学童保育	35
学力	37
家事	39
いじめ	39
家族	39
学校	40
家庭	41
家庭内暴力	41
カラオケ	41
がん	42
環境	42
玩具	42
看護休暇	42
感染症	43
起床時刻	43
喫煙	44
休日	44
給食	44
給食費	45
求人・求職	45
胸囲	46
虐待	46
クレチン症・先天性副腎過形成症	46
携帯電話	46
結婚	48
ゲーム	48
ゲーム機	49
健康	49

健康診断	50	自己評価	80
恋人	50	自殺	81
合計特殊出生率	50	自殺死亡率	82
後見人	53	自殺者	83
高校生	53	自殺者数	83
交際	60	自殺未遂	84
交通事故	61	自殺率	85
交通事故死傷者数	61	死産	85
校内暴力	62	死者・行方不明者	86
購入	63	死傷者数	86
こづかい	63	自然体験	86
子育て	64	持続可能性	87
子育て支援	66	疾患	87
子育て世帯	67	疾病	87
言葉遣い	68	児童	88
子ども	68	児童委員 ⇒民生委員・児童委員 を見よ	
子ども医療電話相談事業	69	児童買春・児童ポルノ	90
子ども家庭総合支援	69	児童家庭支援	91
こども家庭庁	69	児童館	92
子ども食堂	69	児童虐待	92
子ども数	70	児童虐待(検挙)	93
こども政策	71	児童虐待(死亡事例)	94
子どものいる世帯	71	児童虐待(相談)	94
子ども病院	72	児童虐待ネットワーク	97
子ども・若者支援	72	児童厚生施設	97
子ども・若者支援地域協議会	73	自動車	97
子の監護事件	73	児童書	97
困りごと	73	児童心理司	98
コミュニケーション	73	児童数	98
コミュニティサイト	74	児童数(保育施設)	99
婚外子	74	児童税	100
コンサート	74	児童生徒(外国人)	100
コンピューター	74	児童生徒(加害)	101
		児童生徒(帰国)	102
		児童生徒(通級による指導)	102
		児童生徒(特別支援)	103
		児童相談所	104
		児童相談所(一時保護)	106
		児童相談所(虐待相談)	106
		児童相談所(養護相談)	107
		児童手当	108
		児童のいる世帯	108
		児童発達支援	109
		児童福祉司	110
		児童福祉施設	110
		児童福祉費	111
		児童扶養手当	111
		児童養護施設	112
		児童労働	113
		死亡	113
		死亡場所	115
		社会	115
災害	75		
在学者	75		
在学者(特別支援)	75		
在留日本人子女	76		
座高	76		
雑誌	76		
里親	77		
サプリメント	77		
差別	78		
産婦人科	78		
死因	78		
事故	79		
仕事	80		

【さ】

【す】

睡眠

- 『子ども白書 2024』かもがわ出版 2024.8
◇なぜ、仮眠したいと思いましたが? (※複数回答可) [子どもの睡眠] [表1 p97]
◇なぜ、仮眠したくないと思いましたが? (※複数回答可) [子どもの睡眠] [表2 p97]
- 『情報メディア白書 2022』ダイヤモンド社 2022.3
◇朝と夜の睡眠行為者率(12-69歳・週平均) [図表3 p15]
◇朝と夜の睡眠行為者率(12-19歳・週平均) [図表4 p15]
- 『日本子ども資料年鑑 2016』KTC中央出版 2016.2
◇発達障害リスク群からみる5歳児の睡眠問題の有症状割合(平成24年) [Ⅲ-1-8図 p92]
- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
◇小・中・高校生の寝つきの状況(平成28年度) [Ⅲ-1-9図 p87]
◇小・中・高校生の寝起きの状況(平成28年度) [Ⅲ-1-10図 p87]
◇小・中・高校生の睡眠不足を感じている理由(平成28年度) [Ⅲ-1-5表 p88]
◇小・中・高校生の睡眠不足を感じている者の割合の推移 [Ⅲ-1-11図 p88]
◇小・中・高校生の睡眠不足の者の携帯・スマートフォン利用時間(平成28年度) [Ⅲ-1-12図 p89]
◇睡眠不足と部活動やスポーツクラブをしている事との関係(平成28年度) [Ⅲ-1-13図 p89]
- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
◇5歳児の睡眠障害における有病率の因子 [図1 p92]
◇家庭背景や生活習慣の要因における睡眠障害の有病率 [図2 p92]

睡眠時間

- 『子ども白書 2019』かもがわ出版 2019.8
◇スマホ使用時間別に見た学力と学習時間・睡眠時間との関係 [図表1 p182]
- 『日本子ども資料年鑑 2016』KTC中央出版 2016.2
◇母親の就業の有無別、幼児(2歳半)の睡眠時間(平成15・24年) [IX-1-3図 p304]
◇小・中・高校生の平均睡眠時間(平成20・25年) [IX-1-8図 p306]
- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
◇小・中学生の睡眠時間と体力合計点との関連(平成29年度) [Ⅲ-1-14図 p89]
◇小・中・高校生の睡眠時間平均値の推移 [IX-1-8図 p304]
- 『日本子ども資料年鑑 2022』KTC中央出版 2022.2
◇乳幼児(0~3歳)の昼寝時間 [IX-1-3図 p310]
- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
◇小・中学生の睡眠時間と体力合計点との関連(令和5年度) [Ⅲ-2-10図 p98]
◇幼児の睡眠時間(令和5年度) [IX-1-1図 p310]
- 『日本子ども資料年鑑 2026』KTC中央出版 2026.1
◇小・中学生の睡眠時間と体力合計点との関連(令和6年度) [Ⅲ-2-10図 p106]

スクリーンタイム

- 『日本子ども資料年鑑 2022』KTC中央出版 2022.2
◇世帯類型別、子どものスクリーンタイムの推移 [図3 p23]

- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
◇幼児のスクリーンタイム別の就寝時刻(令和5年度) [IX-1-3図 p310]
◇幼児のスクリーンタイム(令和5年度) [IX-1-10図 p313]

ストリーミング

- 『モバイル社会白書 2022-2023』中央経済社 2022.10
◇ストリーミングサービスの利用頻度[学年別] [資料7-12 p199]
- 『モバイル社会白書 2024-2025』NTT出版 2024.10
◇ストリーミングサービスの利用頻度[学年別](単一回答) [資料7-14 p257]

ストレス

- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
◇男女別、高校生が1年間にストレスを感じた割合(国際比較)(平成29年) [IV-8-2図 p136]
◇高校生がストレスを感じている事項(国際比較)(平成29年) [IV-8-3図 p137]
- 『日本子ども資料年鑑 2022』KTC中央出版 2022.2
◇17~19歳がコロナ禍で体験した事とストレスの割合(令和3年) [図11 p20]
- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
◇高校生の勉強についてプレッシャーを感じている割合(4カ国比較)(令和5年度) [IX-4-44図 p335]

スポーツ ⇒運動 を見よ

スポーツ観戦

- 『スポーツ白書 2014』笹川スポーツ財団 2014.2
◇テレビによるスポーツ観戦種目別観戦率(10代:2013年、20歳以上:2012年) [表8-21 p210]
- 『スポーツ白書 2020』笹川スポーツ財団 2020.3
◇18歳以上の直接スポーツ観戦率(性別・年代別) [図6-3 p146]
- 『スポーツ白書 2023』笹川スポーツ財団 2023.3
◇18歳以上の直接スポーツ観戦率(性別・年代別) [図7-5 p158]

スポーツクラブ

- 『スポーツ白書 2023』笹川スポーツ財団 2023.3
◇4~11歳のスポーツクラブ・運動部への加入率(全体・性別・就学状況別) [図5-9 p108]
◇4~11歳の加入しているスポーツクラブ・運動部の種類 [図5-10 p108]
◇12~21歳のスポーツクラブ・運動部への加入率(全体・性別・学校期別) [図5-11 p109]
◇12~21歳の加入しているスポーツクラブ・運動部の種類 [図5-12 p109]
- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
◇睡眠不足と部活動やスポーツクラブをしている事との関係(平成28年度) [Ⅲ-1-13図 p89]

スポーツ少年団

- 『スポーツ白書 2014』笹川スポーツ財団 2014.2
◇スポーツ少年団の登録状況 [表3-8 p99]
◇スポーツ少年団の登録団員数にみる主な種目別構成比(登録率)の推移 [図3-9 p100]
◇スポーツ少年団の登録状況(都道府県別性別団員数および加入率) [表3-9 p100]
- 『スポーツ白書 2020』笹川スポーツ財団 2020.3
◇スポーツ少年団の登録団員数にみる主な種目別構成比(登録率)の推移 [図4-14 p107]

- ◇メディア視聴時間と発達スコア(領域別)との関連 [表1 p89]
- 『日本子ども資料年鑑 2026』KTC中央出版 2026.1
 - ◇小・中・高校生のメディア時間の推移 [IX-1-11図 p315]
- 『ファミ通ゲーム白書 2019』KADOKAWA 2019.7
 - ◇男性12-29オゲーム利用経験者のメディア接触状況(意識データ) [図表3 p286]

メディア端末

- 『日本子ども資料年鑑 2016』KTC中央出版 2016.2
 - ◇乳幼児～小学生のメディア端末利用時の家庭でのルール(平成27年) [IX-4-3表 p321]
 - ◇乳幼児～小学生が利用しているメディア端末(平成27年) [IX-4-9図 p321]
 - ◇乳幼児～小学生がメディア端末やアプリに触れる事の効果(保護者の意識)(平成27年) [IX-4-4表 p322]
 - ◇乳幼児～小学生にメディア端末やアプリを使わせる事の悩み・不安(保護者の意識)(平成27年) [IX-4-5表 p322]
 - ◇乳幼児～小学生にメディア端末を使用させる理由(保護者の意識)(平成27年) [IX-4-10図 p322]
- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
 - ◇乳幼児(0～6歳)専用のメディア機器所有率(平成25・29年) [IX-2-1表 p311]
 - ◇小・中学生のメディア所有状況(4カ国比較)(平成29年) [IX-2-10図 p312]
- 『保育白書 2019年版』ちいさいなかま社 2019.8
 - ◇家庭でのメディアの所有率 [図表1-1F1 p17]

メール

- 『ケータイ社会白書 2018-2019』中央経済社 2018.9
 - ◇親子間のメッセージの利用頻度(SA・学年別) [資料4-19 p115]
- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
 - ◇小学生の放課後にLINEやメールをする時間(平成29年) [IX-1-23図 p308]
- 『モバイル社会白書 2022-2023』中央経済社 2022.10
 - ◇親子間のメッセージ(LINEやメールなど)のやりとりの頻度[学年別] [資料7-30 p213]
- 『モバイル社会白書 2024-2025』NTT出版 2024.10
 - ◇親子間のメッセージ(LINEやメールなど)のやりとりの頻度[学年別](単一回答) [資料7-33 p273]

メンタルヘルス

⇒うつ病 をも見よ

- 『こども白書 令和6年版』日経印刷 2024.8
 - ◇向社会性[こどもの強さと困難さ] [図表2-4-17 p261]
 - ◇困難さに関する指標[こどもの強さと困難さ] [図表2-4-18 p261]
 - ◇孤独感[こども] [図表2-4-19 p262]
- 『世界子供白書 2021』ユニセフ(国連児童基金) 2021
 - ◇世界におけるこころの病気をもち若者の推定の数と有病率(2019年) [p17]
 - ◇こころの病気をもつ10～19歳の女子および男子における、不安、うつ、その他の精神疾患の有病率(2019年) [p18]
- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
 - ◇高校生の日常的な心情や感情の安定性(国際比較)(平成29年) [IV-8-1図 p136]
 - ◇養護教諭が1年間に把握した児童生徒の心の健康に関する事項(平成28年) [IV-8-1表 p136]
- 『日本子ども資料年鑑 2022』KTC中央出版 2022.2

- ◇コロナ禍における子どものからだところの健康の推移 [図10 p19]
- ◇コロナ下における子どもの心(日常生活での状況)(令和3年) [IV-8-2図 p146]
- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
 - ◇小・中・高校生の身体症状の有無と頻度の推移[子どもの心] [IV-8-2図 p138～139]
 - ◇養護教諭が把握した児童生徒の心の健康に関する主な事項(令和4年度) [IV-8-1表 p140]
 - ◇希死念慮(主訴)・会話成立の平均通話時間(2016～2023年度の電話相談)[チャイルドライン] [図3 p367]
 - ◇希死念慮・会話成立等の項目別、相談の動機(2016～2023年度の電話相談)[チャイルドライン] [図4 p367]
 - ◇希死念慮の気持ちのうち「あきらめ」の割合(直近1年とそれ以前の比較)[チャイルドライン] [図5 p367]
- 『日本子ども資料年鑑 2026』KTC中央出版 2026.1
 - ◇心の病気に罹患している日本の子どもの割合(15～19歳の子ども・若者10万人当たり)の推移 [表3 p145]

【や】

薬物

- 『子供・若者白書 平成28年版』日経印刷 2016.6
 - ◇薬物乱用で検挙された30歳未満の者 [第3-24図 p94]
 - ◇危険ドラッグ乱用者の検挙状況(平成27年) [第3-25表 p95]
- 『子供・若者白書 令和元年版』日経印刷 2019.7
 - ◇薬物事犯で検挙された30歳未満の者 [第3-24図 p141]
- 『子供・若者白書 令和4年版』日経印刷 2022.7
 - ◇薬物事犯で検挙された30歳未満の者 [第3-17図 p100]
- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
 - ◇中学生の薬物乱用の生涯経験率の推移 [X-2-13図 p350]
- 『日本子ども資料年鑑 2026』KTC中央出版 2026.1
 - ◇中学生の市販薬乱用の経験及び乱用市販薬の入手先(令和6年) [X-2-12表 p350]
 - ◇中学生の薬物乱用の生涯経験率の推移 [X-2-13図 p350]
 - ◇中学生の違法薬物の使用に誘われた経験の推移 [X-2-14図 p350]
- 『犯罪白書 令和6年版』昭和情報プロセス 2025.1
 - ◇薬物関係少年保護事件終局処理人員 [IV-5表 p292]
 - ◇薬物関係少年保護事件の終局処分決定内容別人員構成比 [IV-17図 p293]
 - ◇少年鑑別所新収容者中薬物非行被収容少年の占める比率の推移 [IV-31図 p324]
 - ◇新収容者中の薬物非行被収容少年等の年齢層別構成比 [IV-32図 p325]
 - ◇新収容者中の薬物非行被収容少年等の非行時の就業状況及び居住状況別構成比 [IV-33図 p326]
 - ◇新収容者中の薬物非行被収容少年等の共犯者数別構成比 [IV-34図 p326]
 - ◇少年院新収容者の薬物等使用関係別構成比 [I-21表 p328]
 - ◇少年院在院者の薬物濫用経験 [IV-22表 p329]

ヤングケアラー

- 『こども白書 令和6年版』日経印刷 2024.8
 - ◇「自分はヤングケアラーに当てはまる」と思う人の割合 [図表1-1-7 p5]
- 『こども白書 令和7年版』サンワ 2025.7

【ABC】

AI

- 『情報通信白書 平成28年版』日経印刷 2016.8
◇今後、自分自身が取得したい人工知能(AI)活用スキルや自分の子どもに習得させたい人工知能(AI)活用スキル [図表4-4-2-1 p258]
- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
◇中学生の対話型生成AI(ChatGPT等)の利用割合(令和5年) [IX-4-22図 p327]
- 『日本子ども資料年鑑 2026』KTC中央出版 2026.1
◇小学生の対話型生成AI(ChatGPT等)の利用状況(令和6年) [IX-4-18図 p327]

AYA世代

- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
◇小児・AYA世代のがんの罹患率とがん種内訳の変化(平成21～23年) [IV-8-7図 p138]
- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
◇小児(0～15歳未満)・AYA世代(15～40歳未満)の男女別がん症例数(平成30～令和元年) [IV-8-7図 p141]
◇小児(0～15歳未満)・AYA世代(15～40歳未満)のがん種別割合(平成30～令和元年) [IV-8-8図 p141]
◇AYA世代(15～40歳未満)の男女別、癌腫の内訳(平成30～令和元年) [IV-8-9図 p141]
- 『ホスピス緩和ケア白書 2025』青海社 2025.4
◇AYA世代のがん種別罹患数 2016～2018年(15～39歳, 悪性のみ、上皮内がんを除く) [図2 p7]
◇小児・AYA世代のがんの5年生存率の推移 1975～2014年(大阪府在住者、悪性のみ、上皮内がんを除く) [図3 p8]
◇AYA世代のがん死亡数・年齢調整死亡率の推移 1975～2022年 [図4 p8]
◇AYA世代の悪性新生物による死亡場所の年次推移(15～24歳, 25～44歳) [図5 p9]
◇AYA世代の各がんの5年全生存率(2009～2011年診断) [表1 p9]
◇大阪府内がん拠点病院(25施設)における、小児とAYA世代の急性リンパ性白血病と横紋筋肉腫の診療科 2010～2015年 [図6 p10]
◇小児・AYA世代におけるがん拠点病院等の治療カバー割合 2016～2018年(0～39歳, 5歳階級別) [図7 p10]
◇AYA世代のがん治療における医療機関の種別カバー割合(15～39歳, 2016年～2018年診断) [表2 p11]
◇AYA世代がん経験者の年代別の悩み [表1 p21]

BMI

- 『国民健康・栄養の現状 平成29年』第一出版 2019.7
◇BMIの平均値及び標準偏差—年齢階級別, 人数, 平均値, 標準偏差—男性・女性, 15歳以上〔妊婦除外〕 [第16表 p103]
◇BMIの分布—BMIの区分, 人数, 割合—総数・男性・女性, 15歳以上〔妊婦除外〕 [第17表 p104]
◇BMIの状況—年齢階級, 肥満度(BMI)別, 人数, 割合—総数・男性・女性, 15歳以上〔妊婦除外〕 [第18表の1 p105]
◇目標とするBMIの範囲の分布—年齢階級, 目標とするBMIの範囲, 人数, 割合—総数・男性・女性, 18歳以上〔妊婦除外〕 [第18表の2 p106]

ChatGPT

- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
◇中学生の対話型生成AI(ChatGPT等)の利用割合(令和5年) [IX-4-22図 p327]
- 『日本子ども資料年鑑 2026』KTC中央出版 2026.1
◇小学生の対話型生成AI(ChatGPT等)の利用状況(令和6年) [IX-4-18図 p327]

HIV

- 『子供・若者白書 令和元年版』日経印刷 2019.7
◇HIV感染者・エイズ患者の新規報告数(30歳未満) [第2-17図 p75]
- 『日本子ども資料年鑑 2019』KTC中央出版 2019.2
◇諸外国のHIV・AIDS感染者(患者)の推移(19歳以下) [Ⅲ-3-2表 p102]

ICT

- 『科学技術白書 平成28年版』日経印刷 2016.5
◇学校におけるICT環境の整備状況の推移(左:教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数、右:教員のICT活用指導力の推移) [p144]
- 『ケータイ社会白書 2018-2019』中央経済社 2018.9
◇子どものICTスキル(MA・学年別) [資料4-13 p109]
- 『日本子ども資料年鑑 2022』KTC中央出版 2022.2
◇子どもの学習におけるデジタル活用度(国際比較)(令和2年) [Ⅶ-1-36図 p266]
- 『モバイル社会白書 2022-2023』中央経済社 2022.10
◇子どものICTスキル〔学年別〕 [資料7-20 p204]
◇子どものICT利用に関する保護者の期待〔学年別〕 [資料7-22 p207]
◇子どものICT利用に関する保護者の不安〔学年別〕 [資料7-23 p208]
- 『モバイル社会白書 2024-2025』NTT出版 2024.10
◇子どものICTスキル1〔学年別〕(単一回答) [資料7-22 p263]
◇子どものICTスキル2〔学年別〕(単一回答) [資料7-23 p264]
◇子どものICT利用に関する保護者の期待〔学年別〕(複数回答) [資料7-25 p267]
◇子どものICT利用に関する保護者の不安〔学年別〕(複数回答) [資料7-26 p268]

ICT機器

- 『ケータイ社会白書 2018-2019』中央経済社 2018.9
◇子どものICT機器利用で期待する効果(MA・学年別) [資料4-20 p116]
- 『日本子ども資料年鑑 2025』KTC中央出版 2025.2
◇小・中・高校生の勉強の目的でICT機器を使っている頻度と平均時間(令和5年) [Ⅶ-1-28図 p264]
◇小・中・高校生の宿題でICT機器を使う割合(令和5年) [Ⅶ-1-29図 p264]
◇小・中・高校生の家庭で1日あたり各種機器を使っている平均時間(令和5年)(ICT機器) [IX-1-2表 p314]
- 『日本子ども資料年鑑 2026』KTC中央出版 2026.1
◇小・中・高校生のデジタル機器の学校での利用・持ち帰り状況(令和6年) [Ⅶ-1-21図 p266]
◇小・中・高校生の学校でのデジタル機器の利用用途(令和6年) [Ⅶ-1-22図 p266]
◇ICT機器で文章作成ができる事と正答率との関係(令和7年度) [Ⅶ-2-1図 p273]
- 『モバイル社会白書 2024-2025』NTT出版 2024.10
◇利用・所有している端末の種類〔学年別〕(複数回答) [資料7-3 p247]

【あ】

- 『医療経営白書 2016-2017年版』日本医療企画 2016.9 ISBN978-4-86439-464-2
 『医療経営白書 2019年度版』日本医療企画 2019.10 ISBN978-4-86439-846-6
 『医療経営白書 2021年度版』日本医療企画 2021.11 ISBN978-4-86729-079-8
 『医療白書 2023年度版』日本医療企画 2023.12 ISBN978-4-86729-259-4
 『インターネット白書 2016』インプレスR&D 2016.2 ISBN978-4-8443-9718-2
 『エシカル白書 2022-2023』山川出版社 2022.5 ISBN978-4-634-15215-1

【か】

- 『外交青書 2016』日経印刷 2016.4 ISBN978-4-86579-050-4
 『外交青書 2019』日経印刷 2019.6 ISBN978-4-86579-166-2
 『外交青書 令和4年版』日経印刷 2022.6 ISBN978-4-86579-319-2
 『外交青書 令和7年版』日経印刷 2025.6 ISBN978-4-865794762
 『介護経営白書 2019年度版』日本医療企画 2019.9 ISBN978-4-864398473
 『介護経営白書 2021年版』日本医療企画 2021.12 ISBN978-4-86729-080-4
 『介護白書 平成28年版』オフィスTM 2016.10 ISBN978-4-813289753
 『介護白書 令和元年版』TAC出版 2019.11 ISBN978-4-813289654
 『介護白書 令和4年版』TAC出版 2022.10 ISBN978-4-300104088
 『介護白書 令和6年版』TAC出版 2025.2 ISBN978-4-8243-0190-1
 『開発協力白書 2015年版』文化工房 2016.3 ISBN978-4-990828424
 『科学技術・イノベーション白書 令和4年版』日経印刷 2022.6 ISBN978-4-86579-322-2
 『科学技術白書 平成28年版』日経印刷 2016.5 ISBN978-4-86579-044-3
 『環境自治体白書 2018-2019年版』生活社 2019.5 ISBN978-4902651430
 『環境白書 循環型社会白書/生物多様性白書 令和4年版』日経印刷 2022.6 ISBN978-4-86579-323-9
 『観光白書 令和7年版』昭和情報プロセス 2025.9 ISBN978-4-907343-33-0
 『観光ビジネス未来白書 2016年版』同友館 2016.4 ISBN978-4-496-05194-4
 『観光ビジネス未来白書 2019年版』同友館 2019.4 ISBN978-4-496-05411-2
 『観光ビジネス未来白書 2025年版』同友館 2025.4 ISBN978-4-496-05758-8
 『看護白書 平成28年版』日本看護協会出版会 2016.10 ISBN978-4-8180-1991-1
 『看護白書 令和元年版』日本看護協会出版会 2019.11 ISBN978-4-8180-2217-1
 『看護白書 令和4年版』日本看護協会出版会 2022.7 ISBN978-4-8180-2525-7
 『看護白書 令和7年版』日本看護協会出版会 2025.7 ISBN978-4-8180-2937-8
 『関西経済白書 2016年版』丸善プラネット 2016.10 ISBN978-4-86345-306-7
 『関西経済白書 2019年版』丸善プラネット 2019.9 ISBN978-4-86345-434-7
 『関西経済白書 2022年版』丸善プラネット 2022.10 ISBN978-4865793376
 『関西経済白書 2025年版』日経印刷 2025.10 ISBN978-4-86579-490-8
 『寄付白書 2015』日本ファンドレイジング協会 2015.11 ISBN978-4-907431-05-1
 『経済財政白書 平成28年版』日経印刷 2016.8 ISBN978-4-86579-061-0
 『経済財政白書 令和元年版』日経印刷 2019.7 ISBN978-4-86579-181-5
 『経済財政白書 令和4年版』日経印刷 2022.8 ISBN978-4-86579-331-4
 『経済財政白書 令和7年版』日経印刷 2025.8 ISBN978-4-86579-488-5

統計図表レファレンス事典

こども・青少年（2014-2025）

2026 年 9 月 25 日 第 1 刷発行

発行者／山下浩

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒140-0013 東京都品川区南大井 6-16-16 鈴中ビル大森アネックス

電話 (03)3763-5241 (代表) FAX(03)3764-0845

URL <https://www.nichigai.co.jp/>

電算漢字処理／日外アソシエーツ株式会社

印刷・製本／シナノ印刷株式会社

©Nichigai Associates, Inc. 2026

不許複製・禁無断転載

〈落丁・乱丁本はお取り替えます〉 〈中性紙北越淡クリームキンマリ使用〉

ISBN978-4-8169-3119-2

Printed in Japan, 2026

本書はデジタルデータを有償販売しております。
詳細はお問い合わせください。